

自ら学び 豊かな心で たくましく生きる生徒

しただの郷学園
下田中学校便り第4号
令和3年7月15日発行



文責 校長 小林貴英

日本の四季を考える ～英語テスト問題に挑戦 出題者:校長～

次の対話文は、小林先生がイギリス出身の ALT と季節 (season) について話をしている場面です。よく読んであとに続く問題に答えなさい。

A: Do you know we have four seasons in Japan?
B: Yes, but I think you have five.
A: (a) Spring, summer, fall and winter. Four seasons.
B: You have (b) the rainy season, too. It's between spring and summer.

- 問題 (1) 小林先生は A、B のどちらですか。
(2) (a) には次のうちどのセリフが入るでしょう。
ア) May? 「5月だって?」 イ) What? 「は?なに言ってるの?」 ウ) Good! 「いいね!」
(3) (b) the rainy season は何のことでしょうか。次から選びなさい。
ア) 大雪 イ) 台風 ウ) 梅雨
(4) この対話の後、小林先生はあることを考えました。もしもあなたがこの対話をしたとしたならば、あなたは何を (どんなことを) 考えますか。 あなたの考え・意見・気持ち等を日本語で書きなさい。どんな回答でも正解とします。 <解答は裏面です。>

とうもろこし この事実について 複数の視点から考えてみよう

<p>5月上旬</p>  <p>成長を願い 苗を植えます。</p>	<p>7月6日</p>  <p>あと10日ほどで収穫か?</p>	<p>7月12日</p>  <p>動物が食べ尽くしてしまった。</p>
--	--	--

学ぶ生徒の視点 授業を考えた先生の視点 農業従事者の視点 動物(カラス?サル?)の視点 その他

通信陸上新潟県大会 【7月3日(土) ビッグスワンにて】
県内のトップ選手が集う大会で、飯塚凜玖さんが1年男子100mに出場しました。予選タイムは全体9位で惜しくもA決勝進出はなりません。B決勝で14位という結果でした。見事、自己ベストを更新です。

飯塚 凜玖	三條・下田中	12.42
-------	--------	-------



通知表 1学期の学習成果の確認です

成績の出し方…各教科とも次の3つの観点でABC評価をします。「観点別評価」と呼びます。

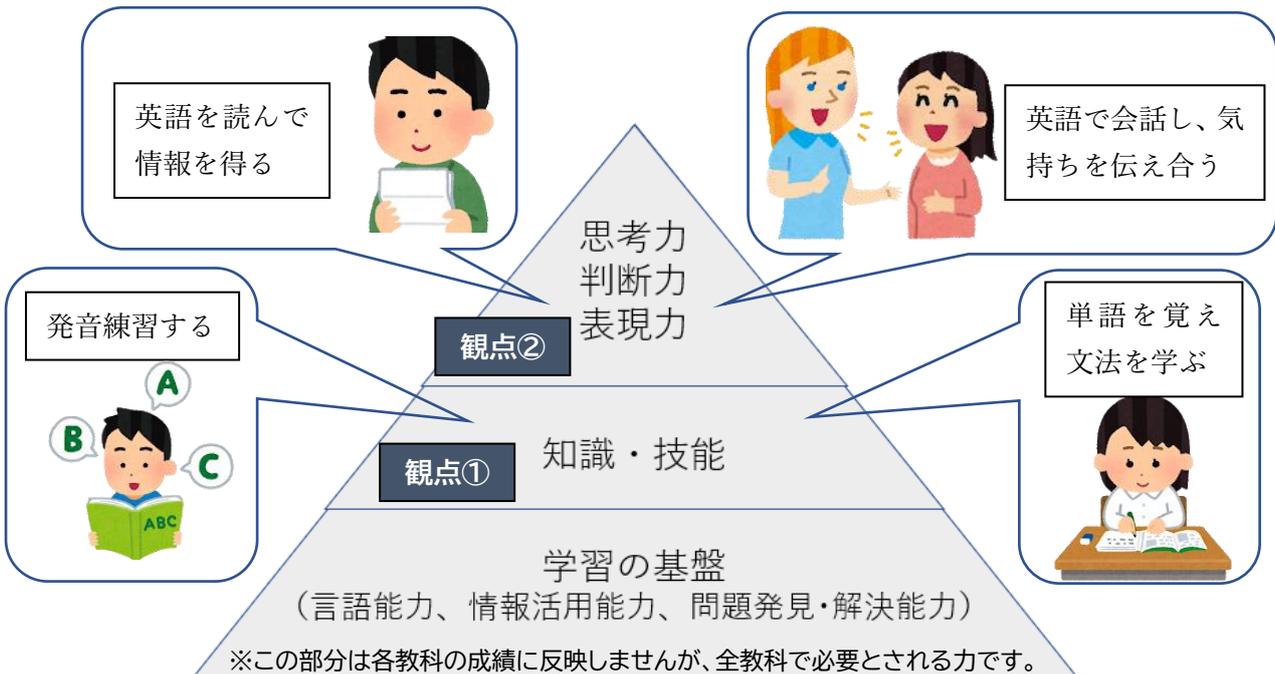
①知識・技能 ②思考・判断・表現 ③主体的に学習に取り組む態度
 観点別評価の①がA、②がB、③がBとすると、「評定」は3になります。

通知表の見方…「評定（5～1）」を見ておおよその成績（良い、普通、要努力）を把握します。

「観点別評価」に注目し、得意な点や改善すべき点を知ります。

（例）私は“知識・技能”は身に付いているが、“思考・判断・表現”が弱い。

学習指導要領総則は、図式化すると下のピラミッドです。土台を強くすることで、最上段にある思考力・判断力・表現力が付きます。このピラミッドを、英語学習を例に考えてみます。



通知表を見て自分が力を入れて取り組むことを考えていきましょう。

※終業式の日に渡す通知表の所見欄(道徳、総合的な学習の時間、総合所見)は3学期に記入するため今回は空欄です。

解答 (1) A (2) イ (3) ウ

(4) 例：日本の季節は4つだと思い込んでいた。でも、見方によっては5つ。もしかするともっとあるかもしれない。思い込みってこわいな。他の人の意見を聞くことで新しい考え方ができるようになる。

A 日本に四季があること知ってる？
 B うん、でも私、5つだと思うんだ。
 A は？ 春夏秋冬。4つだよ。
 B 雨の季節もあるでしょ。春と夏の間。

